

取扱説明書 821型 完成品

[1] 特徴

- 1 1/100秒計測(MAX30分まで)、ラップタイム、1, 2位同時計測できるストップウォッチ
- 2 デュアルタイム(別時計)
- 3 12時間・24時間の表示切換
- 4 月・日、日・月の表示切換
- 5 月末自動修正カレンダー
- 6 30秒振り分けリセット

[2] 外観と時刻合せ概略案内

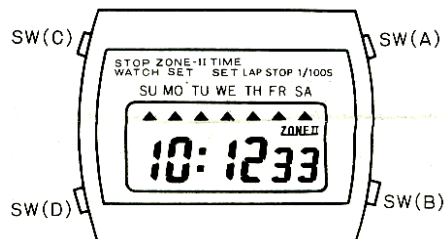
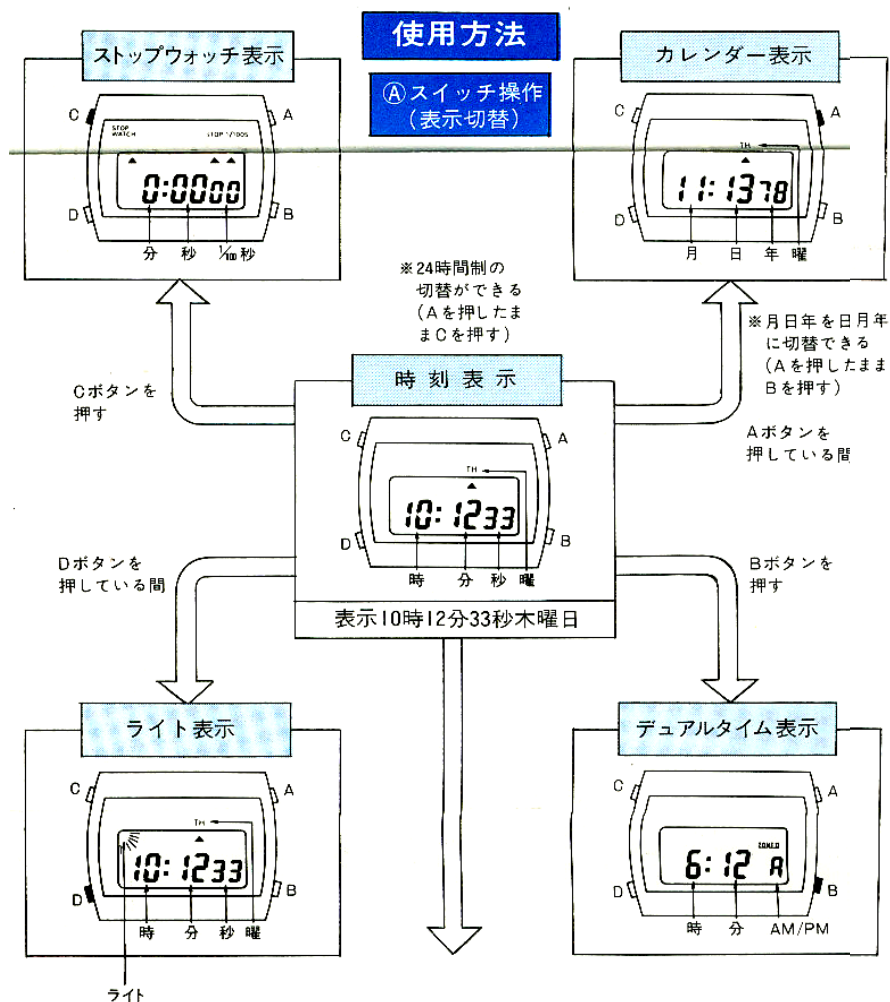


表 示	解 説
STOP WATCH	ストップウォッチとして使用時に下の▲が点滅して合図します
TIME SET	時刻をセットする時に "
ZONE-II SET	デュアルタイムをセットする時に "
LAP	ストップウォッチ使用時にラップタイムを表示する時に "
STOP	ストップウォッチ使用時に測定前、測定終了を表示する時に "
1/100S	ストップウォッチ使用時に1/100秒まで測定している時に "
ZONE II	デュアルタイム(別時計) 表示の時に表示します
SU, MO, TU, WE, TH, FR, SA	時刻及びカレンダーを表示の時に曜日を示します ▲の位置が今日の曜日となります



⑧操作テクニック

目 的

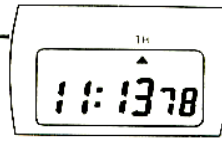
操 作

表 示

復 帰

カレンダー表示

Aを押す

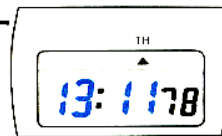


Aを押す

78年11月13日木曜日

月/日・日/月の
表示切替

Aを押したまま
Bを押す



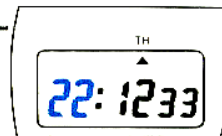
A、B共に離

78年11月13日木曜日

※月/日の表示切替は再操作しないか
ぎり同じ順序の表示になります。

24時間制の
表示切替

Aを押したまま
Cを押す



A、B共に離

22時12分33秒木曜日

※24時間制の表示切替は再操作しないか
ぎり12時間制表示に戻りません。

ストップウォッチ

- ①Cを押す(すぐに離す)
- ②Bを押す(リセット)
- ③Aを押す(スタート)
- ④Aを押す(ストップ)



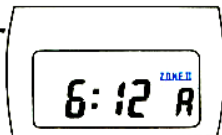
Cを押す

0秒スタート準備OK

※スタートから30分は $\frac{1}{100}$ 秒まで表示するMAX24時間測定可ただ
30分以降は時、分、秒までで $\frac{1}{100}$ 秒は表示しません。
その他、ラップタイム、1・2位ゴールタイムetcが測定できます。

デュアルタイム

Bを押す

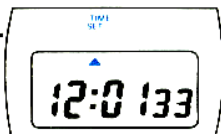


Bを押す

午前6時12分

時刻セット

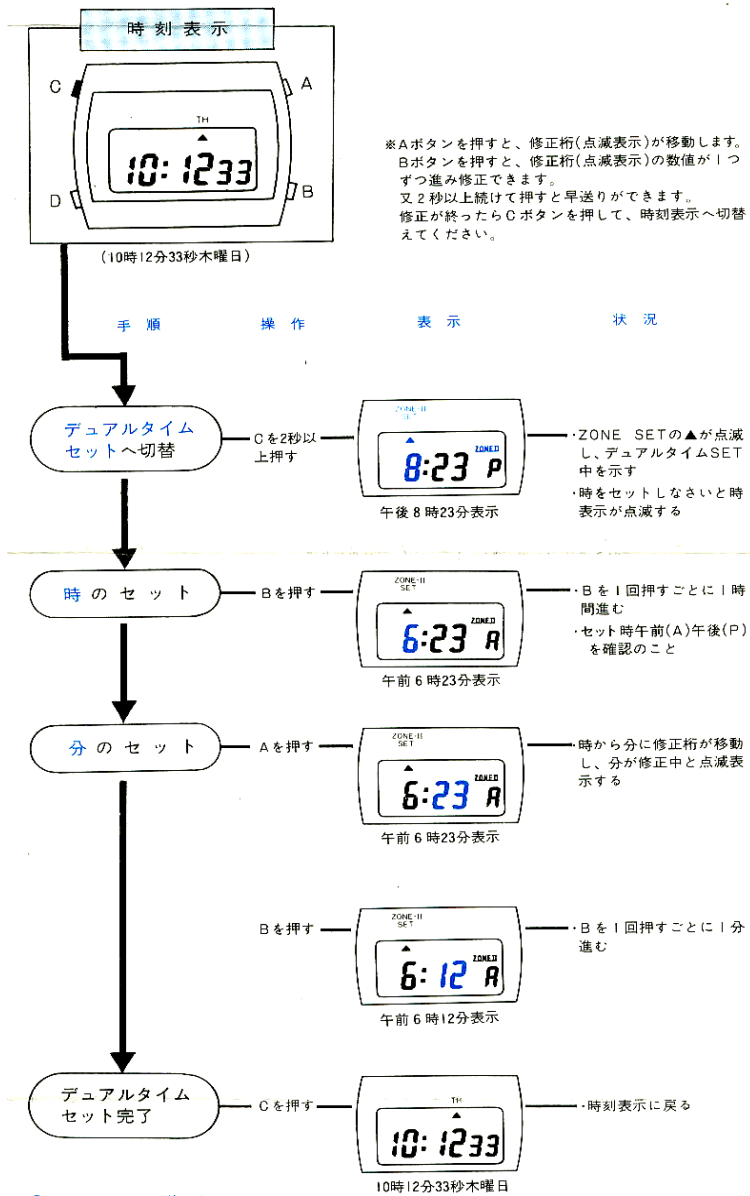
- ①Cを2秒以上押す
- ②Cを押す(修正表示
へ切替)
- ③Bを押す(秒修正)
- ④Aを押しBを押すを
繰り返すことにより分、
時、日、月、曜日、年の
順で変わる



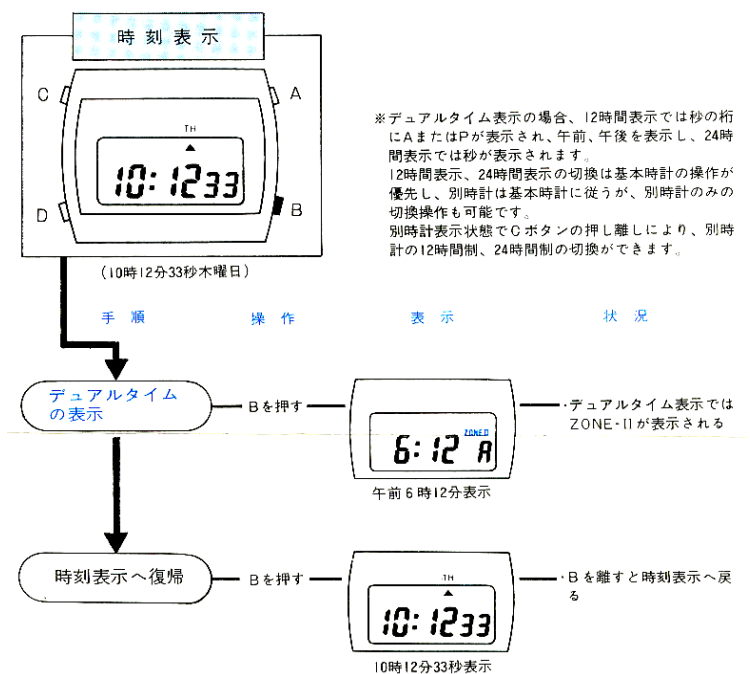
Cを押す

③デュアルタイムの使用法

①デュアルタイムのセット方法

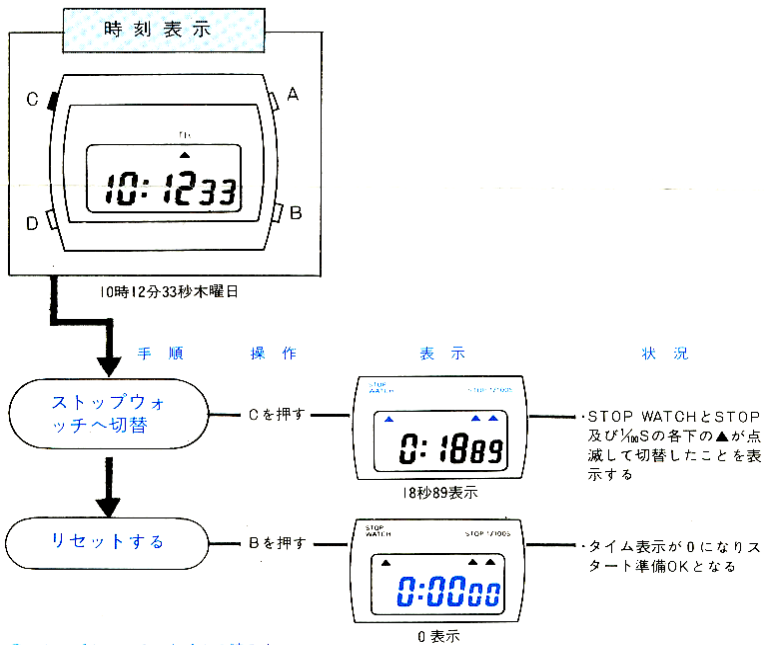


②デュアルタイムの使い方

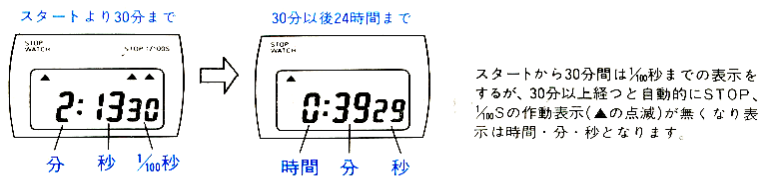


④ストップウォッチの使用法

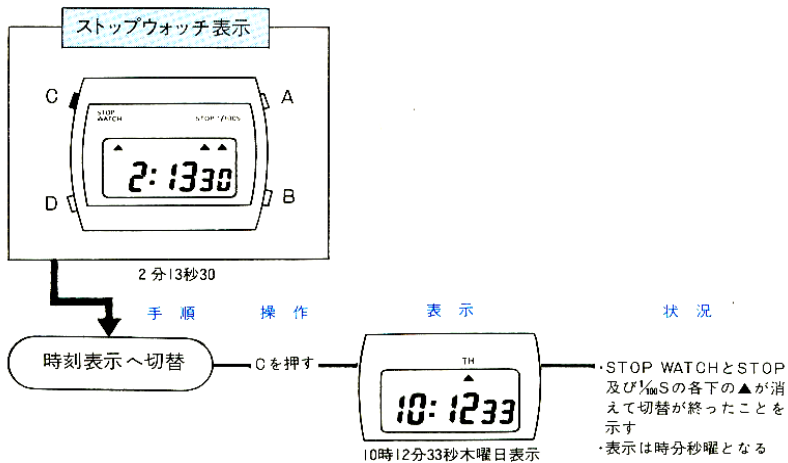
①ストップウォッチのセット方法



②ストップウォッチのタイムの読み方

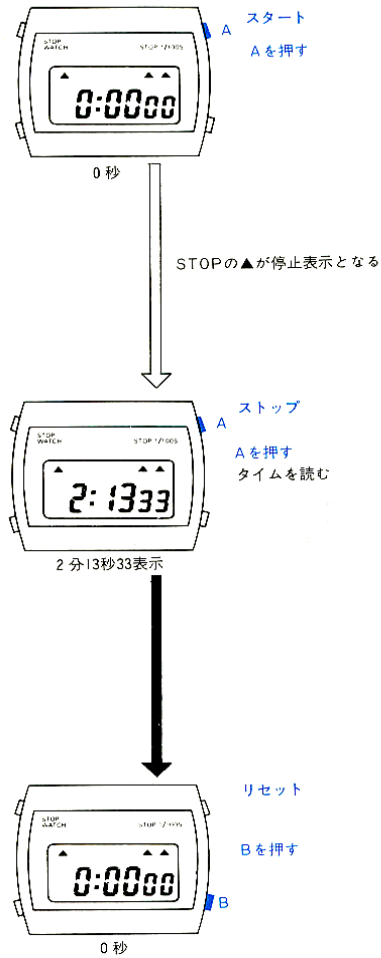


③ストップウォッチの解除(時刻表示へ)

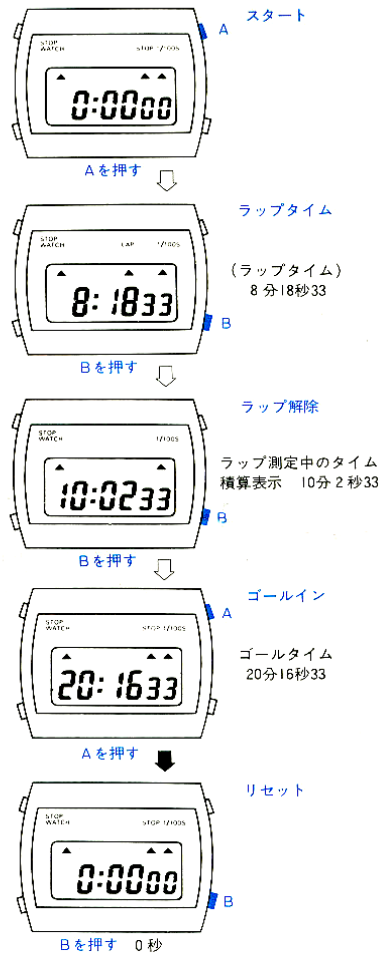


④ストップウォッチの使い道

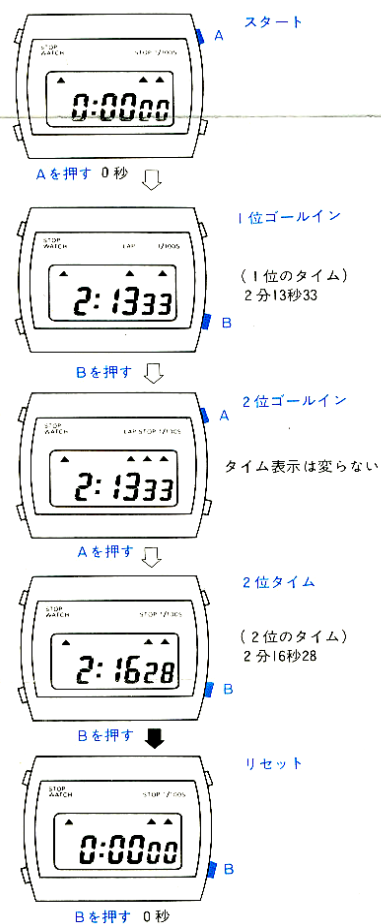
1) スタート、ストップ(マラソン、100m競走等)



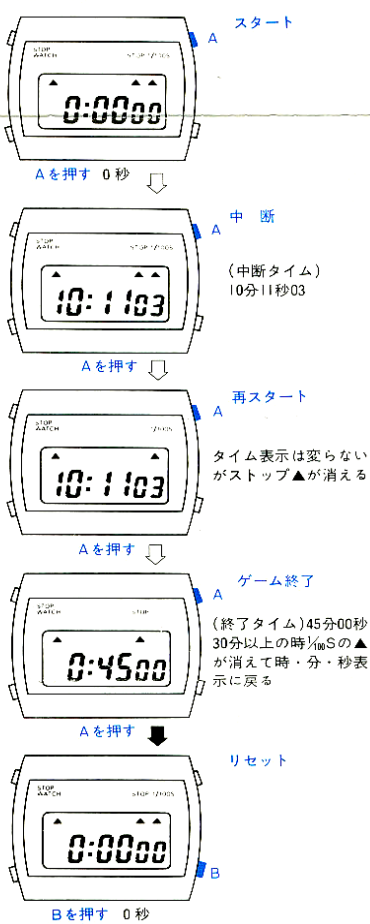
2) ラップタイム(途中経過時間等)



3) 1位と2位の同時計測



4) 積算計測



⑤秒、時刻、カレンダーの合せ方



1978年10月3日木曜日
午前10時23分にセットする

※時刻修正は秒を基準としており、修正中の進みは自動的に加算されています。
秒合せの時は上から3つまで秒修正までの()手順でOK。
A ボタンを押すと修正桁(点滅)が移動します。
B ボタンを押すと修正桁(点滅)の数字が1つずつ進み修正できる。又2秒以上押しつづけると早送りができます。
修正が終わったらCボタンを押して時刻表示へ切替えます。

